



月刊部品新聞

2011年1月 第60号
編集・発行 Unit

ユニバーシアード冬季大会

2011年1月27日〜2月6日までトルコ共和国の Erzurum (エルズルム) で第25回ユニバーシアード冬季競技大会が行われます。私自身それに帯同することになりました。

トルコで冬季競技？

今回の開催地であるエルズルムはトルコの観光地であるイスタンブールとは反対側、トルコの東側にある人口約37万人の都市になります。

トルコで冬季競技ができるのかと思いの方もいらつしやると思いますが、イスタンブールなどトルコの西側は地中海性気候ですが、エルズルムは大陸性気候のため、1月の最高平均気温で-4度、最低平均気温が-15度、最低気温の記録は-40度近くにもなると非常に厳しい気候です。

選手村のある中心部で標高も1900mほどあり、アルペン、スノーボード、クロスカントリ、バイアスロンの競技会場となる山には木々はなく非常に厳しい寒さが想像されます。

競技種目

今回の大会はスキー5種目(アルペン・クロスカントリ・ジャンプ・

トレーニング環境

ノルディック複合・スノーボード)、スケート2種目(フィギュアスケート・ショートトラック)、アイスホッケー、バイアスロン、カーリングが開催されます。今回はスピードスケートは全種目開催されません。

水上競技の会場はほとんどが新設。ジャンプ台も同様で町中の丘を利用して作られているようです。

町中で豪快なジャンプ競技を見ることができるのであれば、非常に盛り上がるのではないかとおもいます。

選手村は大学の寮

ここ数回のユニバーシアード冬季大会は雪上競技と氷上競技が異なる選手村に分かれて滞在していました。しかし今回はすべての競技が一つの選手村に集まる形になります。

その選手村はアタトルルク大学エルズルムキャンパスの学生寮を利用する形になります。選手村の居住棟には、メディアカールーム、カフェ、インターネットエリア、テレビラウンジ、ゲームコーナー、マッサージルームなどがあるとのこと。他にもショッピングセンターがあり、銀行や郵便局なども併設されているそうです。

やはりトレーニング環境は仕事柄気になります。情報としてはそのような場所はないようですが、何らかの形で確保をする必要もあるのではないかと考えています。

とはいえっても大会期間ということや、普段からトレーニング管理をしている競技者ではないため、試合に向けての体調管理は競技者個人個人のリズムに任せるつもりではないです。

もちろん相談や指導を希望する競技者がいればできる範囲のことは行いますが、そのリズムを崩すことは本意ではないため、何ができるというわけではな

いかもありません。

それでもスイスポールやTHE GRIDなどのセルフケア用具やトレーニング用具をいくつか持ち込むつもりではありません。

不安材料

まずは食事です。米がなくて困るといっているのは、年輩の役員だけで、私もそうですが、競技者はそんなことは全く問題ではありません。

飲料水も気になりませんが、実はヤシ油を調理に使う習慣があるということや、ある方から助言していただきました。やはり食べなれないものから、お腹にくるそうです。それと気候です。いくら冬季種目の競技者とはいえ、連日低温が続けば体力の消耗も激しくなることで

しよう。また外気温と室内気温の差や、乾燥などから、体調を崩すということも考えられます。

もうひとつは移動手段です。各会場まではシャトルバスが運行されるようですが、きちんと運行されるのでしょうか。

いろいろと心配の種は尽きませんが、ここまでできてしまつては、現地で競技者にできるだけに影響がないように、何とかするだけです。

結局そんな力技しかないというのも何ですが、このような帯同の場合、専門職としての能力だけではなく、様々なアクシデントに対応する判断能力も求められそうです。

日本代表選手団編成方針

1. 日本代表選手は、原則として現役大学生とし、将来オリンピック等国際大会でメダルが期待できる者として推薦された中から選考する。
2. 日本代表選手団は、礼儀を尊び規律を遵守し、活力ある日本を代表するにふさわしく、かつ参加各国・地域との友好と国際親善に寄与できる選手・役員を持って編成する。

Unit 代表 澤野 博 (さわの ひろし)

日本体育大学卒。社会人経験を経て欧州へ留学。乳酸を中心としてトレーニングを幅広く学ぶ。帰国後、部品となって競技者を支えるという意味で「Unit」を設立。競技種目、競技レベルを問わずトレーニング指導を中心に活動。医療系国家資格の臨床検査技師の資格を持つ異色のフィジカルコーチ。NSCA CSCS、JADA DCOなども保有。ご意見、ご要望、仕事依頼、お問い合わせは下記まで。0422-34-5055 (Fax 兼用)、090-1999-2845 または sawano@team-unit.com